

令和5年7月25日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和5年7月25日（火）午後1時30分から午後3時30分

開催場所 美祢市役所3階「委員会室」

出席委員

南 順子	教育長	
金子 明美	教育長職務代理者	
山本 亜由美	教育委員	
松本 孝志	教育委員	

4人

欠席委員 山田 裕治 教育委員 1人

出席教育委員会事務局職員

千々松雅幸	事務局長	
岡崎 輝義	〃	教育総務課長
中島 幹晃	〃	学校教育課長
野村 一守	〃	生涯学習スポーツ推進課長
神田 高宏	〃	文化財保護課長兼世界ジカハク推進課長
大坪 伸彰	〃	学校教育課主幹
倉増 裕	〃	教育総務課総務班長

7人

（午後1時30分）

開 会

事務局長 千々松 雅幸

それでは皆さんこんにちは。

ただ今より、令和5年7月定例教育委員会会議を開催いたします。

これからの進行は教育長、よろしく願いいたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

改めまして皆さんこんにちは。

梅雨も明け太陽が眩しく照りつける中、青々と生えそろった稲田を渡る青田風に一時の涼しさを感じる今日この頃でございます。

本日は御多用の中、また焼きつくような猛暑の中、7月定例教育委員会会議

にお集まりをいただきましてありがとうございます。

さて美祢市は先月末から今月にかけての記録的な大雨で甚大な災害が発生しました。

皆様方のお宅は大丈夫でしたでしょうか。

被災をされました皆様方に心からお見舞い申し上げます。

多くの方々の懸命な復旧作業やボランティアの方々の御協力により、復旧活動が進んでおりますことに心から感謝申し上げます。

教育委員の皆様からもたくさんのお茶やコーヒーの差し入れを委員会にいただきましてありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

学校等の被害状況につきましては後ほど協議報告のところでお伝えいたします。

教育委員の皆様にも、7月13日・14日に出雲市で開催されました、第14回中国地区市町村教育委員会連合会研修会の件では、大変、御迷惑をおかけしました。

先ほどもちょっとお話がありましたが、当日になってのJRの運行停止というアクシデントで、急遽新山口駅から引き返していただき本当に申し訳なく思っております。

このたびの美祢市での災害ではまだお1人行方不明の方がいらっしゃり、安否が気になります。各協議会でもいろいろ災害のことが話題になりました。

かけがえのない尊い命を守るための防災教育のさらなる充実に向けて、学校家庭地域がともに取り組んでいけるような、またそういった連携を深めていけたらと考えております。

署名委員の指名

教育長 南 順子

それでは、次からは着座にて進行させていただきます。

初めに署名委員の指名をさせていただきます。本会議につきましては、金子委員と山本委員にお願いいたします。

<両名了承>

前回会議録の承認

前回会議録の承認につきましては、松本委員と金子委員にお願いいたします。御承認をいただけますでしょうか。

<両名了承>

教育長 南 順子

ありがとうございます。

冒頭報告

教育長 南 順子

それでは次の4の教育長報告ということで行事関係について、主なもののみ報告いたします。

7月19日にセントコア山口で、県市町教育委員会教育長意見交換会が開催されました。

グループ協議と全体協議に分かれ、意見交換をいたしました。

全体協議のテーマが部活動改革の推進と教員確保と教職員の資質能力の向上の二つで、特に教員確保に向けて、県も今様々な取組をしているようございます。

もし教育委員の皆様のお家族やお知り合いで教員免許をお持ちの方がいらっしゃるいましたら、ぜひ山口県で先生になっていただくよう、お声掛けをお願い出来たらというふうに思っております。

また一応、定年退職を迎えられた方でもまだ働かれるというお気持ちがある方については、ぜひ、これもお声をかけていただけたらと考えております。

教員の確保は、言い換えますと子供の教育環境の確保に他なりませんので、ぜひ御協力をお願い出来たらと思えます。

それから次に7月21日の大谷春樹選手の報告会ということで新聞記事をお配りしております。

もう既に山口新聞で7月22日に掲載されておりますけれども、大谷選手が国際知的障害者スポーツ連盟主催の、ヴィシーヴァータス2023グローバルゲームズ、これがフランス中部のヴィシーで開催されまして、60キロロードレースと10キロタイムトライアルに、出場されましていずれも準優勝銀メダルを獲得されました。その下から2行目に書いてありますけれども、60キロでは前回優勝したエクアドルの選手や世界選手権で優勝したベルギーの選手をマークしてレースを展開され、両選手には順位で上回っていらっしゃったそうですが、ただノーマークだったフランスの選手が一位に抜け出し、逃げ切られ、惜しくも準優勝ということでもう本当に、力としては金メダルというか、もう世界の本当にトップレベルの力を持ってらっしゃると思えます。

大谷さんと指導者として大会に同行されたお父さんの話が、そこに載っておりますけれども、「ノーマークの選手に抜かれて悔しい、これからも実力を伸ばせるよう親子で頑張り、次回は必ず優勝したい」というふうに話していらっしゃいました。

本当に親子の二人三脚ですばらしい結果を出されました。

先日、市長も、大雨災害を受けて復旧に向けて進んでる美祢市にとって希望や勇気を与えてもらったと感謝の言葉を述べられていらっしゃいました。

教育長 南 順子

今の行事関係等で、もし何か御質問等がありましたら。お聞きしたいと思いますがよろしゅうございますでしょうか。

じゃ、すみません続きまして、5の議案のほうに早速ですが移らせていただけたらと思います。

報告

教育長 南 順子

報告第15号ということで、生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱について、生涯学習スポーツ推進課お願いいたします。

はい、野村課長。

生涯学習スポーツ推進課 野村 一守

はい、失礼いたします。

生涯学習のまちづくり推進協議会委員につきましてでございます。

年度替わり等によります団体の役員改選等に伴いまして、選出された委員の委嘱及び解嘱について、美祢市教育長に対する、事務委任規則第4条第1項の規定により、令和5年7月3日付けで臨時代理しましたので、同条第2項の規定により、教育委員会に報告するものでございます。

なお解嘱に伴う後任の任期につきましては、設置要綱第4条の規定により、前任者の残任期間の令和6年3月31日までとするものでございます。

以上でございます。

教育長 南 順子

それでは報告第15号について質疑等があれば承りたいと思います。

特にないようでしたら、議案の審議のほうに移らせていただきます。

議題及び議事

教育長 南 順子

議案第42号、美祢市魅力ある学校づくり検討委員会設置要綱の制定について、教育総務課お願いいたします。

はい、岡崎課長。

教育総務課長 岡崎 輝義

議案第42号、美祢市魅力ある学校づくり検討委員会設置要綱の制定について説明をいたします。

議案は2ページ3ページとなります。

急速な少子化が進む美祢市において、美祢市の将来を見据え、学校教育環境の充実、学校教育の質の維持及び向上等の課題を検討し、児童生徒や教師にとって楽しい魅力ある学校をつくるために、基本的考え方を取りまとめ、提言していただく外部機関の検討委員会を設置する要綱を制定するものです。

なお、美祢市魅力ある学校づくり検討委員会の委員の委嘱につきましては、改めて議案として提出する予定としております。

説明は以上です。

教育長 南 順子

では議案第42号について質疑等があれば承りたいと思います。

はい、どうぞ松本委員。

委員 松本 孝志

はい、すみませんひとつ、教えていただきたいのが、第1条の中に、今、先ほど説明もありましたけど、児童生徒や教師にとって、楽しいという言葉が入っているんですが、あえて、この言葉を使われている意味というか、そのあたりを教えていただけたらと思います。

教育長 南 順子

はい、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

ここで楽しいというふうに表記しておりますのは、やっぱりここ最近、不登校の児童生徒がおられるということもあってやっぱり楽しくないと、学校に来る、行こうっていう気にもならないかなというところで楽しいという言葉を入れさせていただきました。

以上でございます。

教育長 南 順子

よろしゅうございますでしょうか。

はい、どうぞ。

委員 松本 孝志

魅力ある学校をつくるというのはとてもいいことで、学校というのは本来、子供たちが、今から社会で生きて生き抜くために、いろんな力を身につけてい

く。

そういうために必要な学校が魅力ある学校かなと思うんですが、この楽しいという言葉が、必要な力を身につけていく中で楽しいことばかりかっていうと、そうでもないような気がするんですよ。

どうしても我慢しなくてはいけないこともあるし、努力せにゃいけないこともあるし、最後を振り返ったときに楽しい学校生活だったということはあるかもしれないんですが、子供たちにとってその発達段階の中で、いつも楽しいということが感じられるのかなというところもあって、どうもこの楽しいという言葉がこの文言の中に入っていることにちょっと私は違和感を持ったんですよ。

で、恐らく検討委員会の中で、魅力ある学校って一体どんな学校なのかと、そのために子供たちどんな力を身につけなきゃいけないのか。

こういう力を身につけさせたいから、こういう環境をつくろうとか、こういう設備をつくろうとかそういう話、ものすごく突き詰めた話が出てくる中で、この楽しいという言葉が、どうなるのかなというのはですね、ちょっと私は不安なところがあってですね。

それを一義的に、考える言葉に使っていいのかなというのが、いいかもしれないですけどちょっと私はどうかなと思ってですね。

教育長 南 順子

ありがとうございます。

はい、大変貴重な御意見ありがとうございます。

今説明のありました議案に書いてございます「児童や生徒や教師、児童生徒や教師にとって楽しい魅力ある学校をつくる」という、楽しいという言葉について、貴重な御意見をいただきましたが、ほかの委員の皆様方、もし、御意見をいただければありがたいと思いますが、はいどうぞ金子委員どうぞ。

教育長職務代理人 金子 明美

魅力ある学校っていう中で、発達段階で、低学年の子にとっては、楽しい活動が入ってくる。

あるいは学年が上がるにつれて、苦しいけれども、それを乗り越えたときに楽しさを感じるっていうことで、この魅力ある学校という言葉の中に、楽しさという言葉があるときは、出てくるのではないか、だから包含されるのではないかなあというふうなことを、やはり楽しいことばかりじゃないんですけどこの魅力あるっていう言葉の中に、あるときには楽しさもあるときは苦しきも、そういうものを含めた魅力という言葉で、考えたらどうかなというふうに思います。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

事務局の意図としてはさっき、岡崎課長が申しましたように今、美祢市は不登校が多いということで、子供たちにとって喜びではないですけど、本当に、学校に行きたい、わくわく感ということを楽しんでいるという言葉にしております。

それが今金子委員さんからもありましたけれども、魅力ということでもうその楽しいということも含まれるのであって、あえてここに楽しいという言葉は、もう魅力あるのほうに、入れて、あえて出さなくてもどうだろうかという、貴重な御意見でございました。

ありがとうございます。

大変急に振って申し訳ないと山本委員さんはどういうふうにお考えになりますでしょうか。

委員 山本 亜由美

自分は学校に行って楽しんでおいで言うんですけど、そうなのかと思って聞いていたんですが、確かに「魅力ある」の中に全部が含まれるなって思いました。

教育長 南 順子

教育委員の皆さんの貴重な御意見ありがとうございます。

本当大きくは一番は魅力というところですね。

一番持っていきたいことでございますけども、課長さん何かございますか。事務局のほうから何か。

よろしいですか。

今貴重な御意見いただきましたので楽しいを魅力ということを含めて、魅力あるということにしてもよろしゅうございますでしょうか。

委員 松本 孝志

要綱で児童生徒や教師にとって楽しいとなっていますよね、教師にとって職場が常に楽しい事ばかりかと言うとそうではなくて、色々な苦勞をしながら成長したことが喜びというか、なるんですが、この楽しいという事が凄く安易な印象を受けなくもないなということで思ったのですが、特に要綱でというのがどうかと思ったんです。

教育長 南 順子

とても大事な、大事にしなければいけないところだと思います。

松本委員さんおっしゃったとおりなんですけども、教師にとってもと書いたのは、教師にとってワクワクする気持ちがあると子供に前向きな学びの喜びが伝わるのではないかと書いたのですけども。

学校教育課長 中島 幹晃

今、松本委員さんがおっしゃったように、「楽しい」を取るというのは私も賛成ですが、取ると地域や保護者がおいてけぼりみたいな印象を与えてしまうので、そうならないような、何か言葉が必要な気がします。

教育長 南 順子

魅力ある学校づくりということについて子供たちや教師だけでなく地域、保護者そういったものを含めてということで考えていくという事になると、御意見がございましたら、はい、事務局お願いします。

事務局長 千々松 雅幸

そうしますと、「児童生徒や教師にとって楽しい」を全部取って魅力ある学校をつくるためにつなげてしまった方が良いのではないかと思います。

教育長 南 順子

分かりました。今1ページの議案第42号の制定についてのところで、学校教育の質の維持及び向上等の課題を検討し、魅力ある学校をつくるためにというところで、「児童生徒や教師にとって楽しい」を削るという、今、事務局側からの提案でございますが、そのことについて教育委員さんはよろしゅうございますでしょうか。

もう一度申しますと2行目からの学校教育の質の維持及び向上等の課題を検討し、魅力ある学校をつくるためにというふうにさせていただくということであれば、今いろいろこう受け止め方について、御意見をいただきましたがそういう形で、児童生徒や教師にとって楽しいをのける、そのことについてよろしいでしょうか。

はい、貴重なご意見をありがとうございました。

他に議案第42号について、御意見等がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうかじゃ、特にないようですので、議案第42号の質疑は終了させていただきますよろしゅうございますか、お諮りいたします。

議案第42号美祢市魅力ある学校づくり検討委員会設置要綱の制定について、説明のとおり修正したところで承認をいただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

<全委員挙手>

教育長 南 順子

全員賛成ということで承認されました。

それでは、議案第43号に移りたいと思いますけれども、議案第43号、令和6年度使用美祢市立小学校教科用図書の採択については、本会議の会議録の公表時期が令和6年度使用教科用図書の公表時期よりも早いことから、本議案は秘密会としてよろしいでしょうか。

すみません秘密会として取り扱わせていただくということについて教育委員の皆様方の御承認を求めたいと思います。

賛成の方は挙手をお願いいたします。

<全委員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

皆さんが賛成してくださいましたので議案第43号は、秘密会としますので、美祢市教育委員会会議規則第16条第1項の規定により、会議録に掲載しないことといたします。

【秘密会議】

教育長 南 順子

ここで秘密会を閉じます。

議案第44号美祢市教育委員会表彰候補者について、進めさせていただけたらと思います。

教育総務課はい、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

議案第44号、美祢市教育委員会表彰候補者について説明をいたします。

美祢市教育委員会表彰につきましては、表彰規程の規定に基づき、毎年度、教育及び学術並びに文化スポーツの振興発展に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰しております。

今年度は、生涯学習スポーツ推進課から推薦のあった個人6名を表彰候補者として、教育委員会の承認を求めるものです。

功績欄の最後に第2条第4号というように、対象となる規定の号番をお示ししています。

候補者の功績の概要を説明いたします。

まず、佐藤裕志氏は、平成5年度から県民スポーツ総参加推進委員を務められ、平成14年からは美祢市スポーツ推進委員として20年以上にわたり市及び地域の生涯スポーツの振興に尽力されました。

次に、中原和昭氏は平成20年度から令和4年までの7期14年間社会教育委員として務められ任期中に美祢市社会教育委員会議の議長、山口県社会教育連絡協議会幹事を務められ、社会教育の振興に尽力されました。

次に、惠本益江氏は平成12年から美祢市スポーツ推進委員を務め、20年以上にわたり市及び地域の生涯スポーツの振興に尽力され、現在は市スポーツ推進委員協議会副会長、県スポーツ推進委員協議会女性委員長としてリーダーシップを発揮されました。

次に、福田信義氏は美祢市スポーツ推進委員として、20年以上にわたり、市及び地域の生涯スポーツの振興に努め、各種事業の企画・運営に積極的に取り組まれました。

次に、福田隆氏は平成13年から美祢市スポーツ推進委員として20年以上にわたり務められ、市及び地域の生涯スポーツの振興に尽力され、現在は市スポーツ推進委員協議会副会長を務め、リーダーシップを発揮されました。

次に美東町文化研究会は昭和48年から50年の永きにわたり地方文化研究を推進し、その発展を図るとともに文化財愛護思想の普及に努められ、研究発表会や現地研究会、講演会の開催、機関誌『温故知新』等を刊行されています。

次に末永活己氏は美祢市スポーツ推進委員として、20年以上にわたり、市及び地域の生涯スポーツの振興に尽力され、現在は市スポーツ推進委員協議会会長を務め、他のスポーツ推進委員からの人望も厚く、その功績は誠に顕著であります。

最後に、秋芳町地方文化研究会は昭和39年から60年の永きにわたり地方文化研究を推進し、その発展を図られ、研究発表会や現地研究会、講演会の開催、機関誌『秋芳町地方文化研究』等を刊行されています。

以上が、個人6名と2団体の功績概要になりますが、ご協議の上、御承認いただきますようお願いいたします。

なお、表彰については、昨年度と同様に表彰式を設定することとしております。

説明は以上です。

教育長 南 順子

それでは議案第44号について質疑等があれば、承りたいと思います。

特にないようですので議案第44号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第44号美祢市教育委員会表彰候補者について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

<全委員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

続きまして議案第45号、美祢市教育委員会事務点検及び評価委員の委嘱について、教育委員会事務局、千々松局長お願いいたします。

事務局長 千々松 雅幸

議案第45号、美祢市教育委員会事務点検及び評価委員の委嘱について御説明申し上げます。

議案書は6ページ、資料は5ページになります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律、第26条第1項に教育委員会が毎年事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うことと規定されており、また同条第2項に点検及び評価を行うに当たっては、学識経験を有する者の知見の活用を図ることになっております。

この点検評価につきましては先月の教育委員会会議におきましてその実施方針について、御議決いただいたところでもあります。

この法律に基づき美祢市教育委員会事務点検及び評価実施要綱の第3条第1項に、学識経験を有する者3人を教育委員会が委嘱することと規定をいたしております。

このたび任期満了に伴い、委員3名を委嘱したいので、教育委員会の承認を求めます。

この3名の方それぞれ文化財関係、学校教育関係、そして行政事務に精通しておられ教育委員会の行う事務をバランスよく、点検評価していただけるものと考えております。

説明は以上になります。

教育長 南 順子

では、議案第45号について質疑等があれば、承りたいと思います。

委員の名前につきましては6ページでございますここに、3名の委員の方のお名前がございます。

はい、じゃ、特にないようですので議案第45号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第45号、美祢市教育委員会事務点検及び評価委員の委嘱について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

<全委員挙手>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。全員賛成ということで承認されました。

追加議案、議案第46号がございますので、議案第46号ということで教育総務課のほうから説明をお願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

はい、それでは、議案第46号、令和5年度美祢市教育委員会事務局人事異動について説明をいたします。

議案書、資料は本日、配付いたしましたホッチキス止め資料となります。

令和5年度の8月1日付け、美祢市教育委員会事務局職員の人事異動について承認を求めるものであります。

概要を説明いたします。

このたびの人事異動に伴う教育委員会事務局内の対象者は3名となっております。

内訳としましては異動が3名で、うち局内異動が1名となっております。

説明は以上でございます。

教育長 南 順子

今説明のありました議案第46号について、質疑等があれば承りたいと思いません。

特にないようですので議案第46号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第46号、令和5年度美祢市教育委員会事務局職員人事異動について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

<全委員挙手>

協議報告等

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

全員賛成ということで承認されました。

それでは続きまして、協議報告の方に移りさせ移らせていただきます。

教育総務課、お願いいたします。

はい、岡崎課長。

教育総務課 岡崎 輝義

それでは、大雨に伴う学校施設の被害状況について報告をさせていただきます。

事前に送付しております一番最後の資料になります。

教育総務課の被害発生状況報告書というのを御覧いただければと思います。

6月30日からの大雨によりまして小学校4校、中学校1校と伊佐学校給食共同調理場で被害がございました。

中でも、麦川小学校と於福小学校の被害が大きく、麦川小学校では校舎内の職員室、音楽室、放送室、廊下等が被害を受けました。

またグラウンド、プールにも土砂が流入いたしております。

於福小学校につきましてはグラウンドと校舎の裏に土砂が流入をいたしました。

大嶺中学校では、落雷により電気の引込線が断線し、火災報知機などの警報機が故障いたしました。

伊佐学校給食共同調理場では断水の影響により、水道配水管内のコーティング剤が剥がれ、水道水に混入をいたしました。

あと豊田前小学校では駐車場の側溝に土砂が堆積し、水が引かない状況となっていました。

まだ解消されていない被害につきましては早急に対応していく予定としております。

報告は以上でございます。

教育長 南 順子

今の教育総務課からの報告につきまして、何か御質問等があればお願いいたします。

よろしいでしょうか。

はい、それでは続きまして学校教育課お願いいたします。

はい、中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

はい、それでは学校教育課、(1)学校の様子について大雨による学校の休校等について、左肩に別紙2と書いてあります。

人的被害につきまして報告を受けておりますのは、大嶺小学校の教諭、自宅は山口市にございます。

自宅が床上浸水等の被害を受けております。

それから、2年生と3年生の兄弟の御自宅、床上浸水ということで、大変な被害がありました。

麦川小学校児童も、兄弟の御家庭が、床下浸水ということで被害が出ております。

大田小学校の教諭については、市役所近くのアパートですけれども車に浸水しました。

もう1人の教員は、山口市にお宅がある教諭ですが、車が3台ほど被害に遭っております。

幸いにして子供たちにけが等はございません。

右側に、休校等の措置が書いてあります。一番上の伊佐小学校、7月の3日の月曜日から給食の水の質、量が、安定的に提供できるものでないということで1週間ほど給食調理場を止めました関係で、午前中授業、それから7月5日につきましては、また再び大雨の予報がありましたので、市内一斉休校をしております。

厚保小学校、厚保中学校につきましては、7月10日大雨の予報が出ましたので、地域性に鑑みて臨時休業になっております。

大嶺小学校は伊佐小学校と同じ対応をいたしました。

麦川小学校につきましては、伊佐小学校と同じですが、麦川小学校は給食がつかれなくても少人数なので弁当対応ということで、7月6日については終日授業をされています。

豊田前小学校につきましては7月10日、厚保中学校が臨時休業した関係で、厚保給食調理場が閉鎖した関係で、給食を豊田前小学校へ運ぶことが出来ないということで、10日が救給カレー対応になっております。

伊佐中学校については伊佐小学校と同じ対応です。

大嶺中学校につきましては、立地が高台であることもございまして、水が出なくなりましたので、7月4日から臨時休業ということで、登校させない措置をとりました。

そして4日と5日は午前中オンライン授業ということで授業を配信する形をいたしました。

主な被害報告は以上でございます。

教育長 南 順子

今の報告につきまして御質問等がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

はい、どうぞ。お願いいたします。

学校教育課長 中島 幹晃

続きまして(2)ステップアップルームについて資料はございませんが、今年度から大嶺中学校にステップアップルームという不登校の生徒を支援する教室が開設されましたので、概要を報告いたします。

ステップアップルームは通常の学級に復帰を目指して、まさにステップアップするための予備の教室ということで、大嶺中学校のパソコンルームを改装いたしまして開設しております。

現在11人の生徒が利用しており、毎日のようにステップアップルームに通ってくる生徒が4、5人おります。

1年生のときから、ほぼ毎日不登校状態であった生徒がステップアップルームが開設されて、3年生になって初めて、月に1度ずつぐらい登校できるようになった。

あるいは2年生の後半からほぼ不登校状態になった生徒がステップアップルームでほぼ毎日登校しているというような効果が見られているところです。

また、ステップアップルームの利用としては、授業を教室からオンラインで、配信し、ステップアップルームの生徒がタブレットでオンライン配信の授業に参加するという工夫もしておる状況です。

ステップアップルームにはサポート教員ということで専属の再任用の教員が1名ついて子供たちの支援、あるいは他の教職員との連携を図って、教室復帰を目指すという状況でございます。

続けて(3)番、m i n e t o × S F C合宿について、先月も御報告をいたしましたが続きでございます。

先月の時点では、美祢からの参加者が3名ということで御報告したのですが、現在、美祢市内の小学校高学年、中学生高校生合わせて、10名、参加してくれる予定になっております。

それに合わせまして、山口県内、美祢市外の周辺部の高校生が11名、そして山口県外の中高校生が3名ということで、小学校高学年から中学生、高校生が24名、現在申し込んでくれているという状況で、S F Cの大学関係者が15名程度ということで、交流が出来る、規模の合宿が組めるということで御報告をいたします。

8月1日のお昼12時半から、最終日のステージ発表、3日間の総仕上げの発表をいたしますので、もしお時間が許しましたら見学をしていただければと思っております。以上です。

教育長 南 順子

今ステップアップルームと、m i n e t o × S F C合宿について、学校教育課からございましたが何か御質問等がありましたらお願いいたします。

委員 松本 孝志

ステップアップルームは大嶺中だけですか美祢市全体ですか。

学校教育課長 中島 幹晃

今のところ、山口県の施策でサポート教員を配置し、その学校の教室に復帰することを目指したステップアップルームということなので、他校の生徒はおりません。

教育長 南 順子

ほかに何か御質問がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

はい、それでは次に生涯学習スポーツ推進課お願いいたします。

はい、野村課長。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

はい失礼いたします。

まず大雨による社会教育施設及び社会体育施設の被害についてでございます。

当日資料で大変申し訳なかったんですが、机上にお配りしております右肩にですね、生涯学習スポーツ推進課と書かれた被害発生報告書こちらを御覧いただきたいと思っております。

かなりの件数、被害が出ております。

中でもですねちょっと、被害の大きかったものだけお話をいたします。

まず1番上に書いております豊田前の公民館でございます。

豊田前公民館につきましては、6月30日、7月1日にかけての大雨によりまして、1階部分が床上浸水しました。

それに伴いまして電気系統の故障、それから電話等、通信機器の故障、空調機器の故障、ということが出ましたので、公民館、それから出張所業務の一部停止を行ってございました。

7月20日にですね、出張所業務につきましては再開をしたところでございますが、公民館につきましては2階の貸館業務等につきましては大丈夫なんですけれど、1階部分についてはエアコンの故障、それから床のタイルの剥がれ等によりまして、1階部分の貸し館業務については現在停止をしておるところでございます。

続いて中ほどなんですけれど、伊佐公園のテニスコートでございます。

テニスコートは人工芝のテニスコートなんですけれど、いわゆるオムニコートと言われるものですが、これが長時間雨水で浸水してございました関係で、人工芝が浮いてちょっとずれた状態になっております。

2面あるんですけれどこの2面とも、現在使用不可ということになっております。

その他はちょっと、お読み取りいただけたらというふうに思います。

続いて、各種事業等の進捗状況等について、お知らせをいたします。

御案内のとおりですね生涯学習スポーツ推進課では夏にかなり結構な事業がございます。

まず一つ目なんですけれど、美祢・山梨子ども交流事業、こちらについては、対面で実施するのが3年ぶりということでございます。

今年度は山梨市から子供たちを美祢市が迎え入れるということで、計画をし

ておるところでございますが、8月6日から8日の3日間行います。

山梨市から、25名の子供たち、小学生ですね、が来てくれます。

迎える、美祢市の小学生が16名でございます。

最初の1泊目が秋吉台青少年自然の家、2泊目が秋吉台家族旅行村、子ども会の研修部、ジュニアリーダー等のメンバーを中心に様々な事業を展開していくスケジュールを組んでおるところでございます。

続いて(3)のMチャレ!でございます。

Mチャレスポーツ、Mチャレカルチャーと、今年度、開始する行事、事業ということで予定をしております。

まずMチャレのスポーツですが、8月の日曜日、3日間で行います。

1日、2種目ずつを実施するというので、計6種目を、体験してもらうというプログラムにしております。

今現在スポーツのほうに関しましては、定員を30名にしておったところなんですけど、残念ながら、現在9名への参加というところでございます。

それから、次にカルチャーのほうなんですけれど、カルチャーは平日の水曜日、3日間で6つのことを体験してもらうというプログラムにしておりますが、カルチャーのほうは19名の参加ということでございます。

募集方法とかですね、その辺りまた来年度に向けて検討してまいりたいというふうにご考えておるところでございます。

その他事業につきましては、今日からm i n e t o子供キャンプ、こちらのほうが始まっております。

25日から28日の4日間、参加している子供たちが40名でございます。

それから、山口県立大学のサテライトカレッジ、こちら7月22日に第1回目を実施をしております。

3週続けて土曜日に開催をする予定にしております。

第1回目の参加が18名ございました。

それから昨日ですけど、人権教育ふれあい講座、実施をしております第1回目でございます。

今年度は初の試みといいますか、1回目から3回目までは15時30分から開始ということで、ちょっと時間中ではあるんですけど早い時間の開催、ということで、行っております。

結果なんですけれど、190名の参加があったところでございます。

これは昨年度よりですね、多い人数というふうになっておるところでございます。

これについては、年間6回を予定をしておりますので、あと5回、開催予定でございます。

すみません長くなりましたが、以上でございます。

教育長 南 順子

今生涯学習スポーツ推進課のほうから4点ほど報告等ございましたけれども、御質問がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは次の文化財保護課、お願いいたします。

はい、神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

はい、それでは文化財保護課から御報告いたします。

次第には上がっておりませんが、大雨による文化財、文化財関連施設の被害について御報告いたします。

市内文化財、文化財関連施設においては、天然記念物大正洞が6月30日から7月1日の大雨により大量の水が洞内に流れ込み、洞内の石灰岩に一部毀損があることが分かりました。このため、県に棄損届を提出することといたしております。

また大量の水が流入したことによりまして、照明設備が被害を受けているため、現在大正洞は閉洞いたしております。

続きまして次第の(1)ですが、講演会・企画展「太古の美祢—大嶺炭田の化石とディキノドン類」の開催について御連絡いたします。

文化財保護課では、講演会「太古の美祢—大嶺炭田の化石とディキノドン類」を8月6日の日曜日、市民会館大会議室において、開催いたします。

これは、ディキノドン類化石の研究を担当した愛媛大学の先生による講演会となっております。

また講演会に伴い、8月8日から9月3日まで、特別展も開催いたします。

講演会特別展においては、実際に発掘されたディキノドン類化石の実物を紹介、また展示することとしております。

是非いらしていただけたらと思います。

文化財保護課からは以上です。

教育長 南 順子

今の説明につきまして、御質問がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

はい、それでは、世界ジオパーク推進課、お願いいたします。

はい、神田課長。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

それでは世界ジオパーク推進課から、(1)ジオフェス2023の開催について御報告いたします。

7月22日の土曜日、秋吉台緑地公園及びカルスター周辺におきまして、ジオ

フェス2023を開催いたしました。

当日は、秋芳洞未公開部分の探検ツアーや、太鼓、神楽舞、また今後、連携を進めていくベトナムのドンバンカルスト台地ユネスコ世界ジオパークにちなんだ、ベトナムの提灯の展示、提灯づくりなど、大地と人々のつながりを体感し、美祢市から世界の文化の多様性を体感できるイベントとなりました。

また、各種飲食ブースやヨーヨー釣りなどの屋台も出展し、参加者はとても喜ばれておりました。

続きまして（２）の桃ノ木露天掘り跡地整備完了記念式典及び集まれ森のDay-Campの開催について、御連絡いたします。

これは、以前、宇部興産から市に寄贈いただいた、かつて無煙炭と呼ばれていた石炭を採掘しておりました桃ノ木露天掘り跡を、地域の方々が整備し、完成いたしましたので、それを記念し開催するものであります。

当日は、当時、大嶺炭田で働いていた方による案内や、無煙炭にまつわるネイチャーゲームなどを実施いたします。

桃ノ木露天掘り跡は、地域の方の案内がある場合や、ジオパークのツアーなどでしか立ち入ることが出来ませんので、この機会に、日本でも数少ない石炭の露天掘り跡を見学されてはいかがでしょうか。

是非御覧いただけたらと思います。

以上でございます。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

今、世界ジオパーク推進課のほうから報告がございましたが、御質問がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

事務局長 千々松 雅幸

私のほうから1点御紹介といたしますか御案内をさせていただきます。

今日机上に緑色のチラシを配らせていただきました。

懐かしい歌と琉球舞踊の会ということであります。

この9月1日金曜日、川東のコミュニティセンターで、Baruさんの歌それから琉球舞踊の紅倫の会というのがあります。

これは、地域起こし実行委員会、西厚保の神宮皇后神社の宮崎さんが代表でやられております。

本当は新庁舎をお祝いして、何かこういうのをやりたいっていうふうな思いでいらっしゃったようですが、少し庁舎の建設が遅くなっております。

川東のコミュニティセンターを、教育委員会所管施設を使わせていただくと

ということで、ぜひ教育委員さんにも来ていただきたい、御案内しておいてくださいということでございましたので、させていただこうと思います。

これ本当にチラシの作成から、懐かしい歌と琉球舞踊の会、全て、地域の方が、ハンドメイドでいろいろされている取組でありますので、ぜひというふうに思います。

琉球舞踊でもこの紅倫の会というのはピカーらしい、というふうに聞いておりますので、ぜひ、お話をいただければなというふうに思います。

私からは以上になります。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

今局長が申しましたけども本当にこれはすばらしい会ということですのでぜひ御都合がつかましたら御参加のほうをお願いいたします。

教育委員からの提案及び意見

教育長 南 順子

はい、それでは教育委員の皆さんからの提案や御意見がありましたらお願い出来たらと思います。

よろしゅうございますでしょうか。

はい、本当にいろいろ御協力ありがとうございます。

それでは事務局のほうにお返しいたします。

次回の教育委員会会議の開催予定

事務局長 千々松 雅幸

次回8月の教育委員会会議の開催予定についてであります。

8月の25日金曜日13時半から、ここと同じ本庁3階委員会で開催したいというふうに考えております。

ただし山本委員さんがこの日ちょっと学校行事のため御都合が悪いということですので、28日か24日で調整をさせていただいて、もうどうしても調整がつかなかったら、25日、予定どおり開催させていただければなというふうに思っております。

今後の9月以降の開催予定につきまして記載のとおりでございます。

<全員了承>

閉会

事務局長 千々松 雅幸

どうも皆さん、お疲れさまでした。
終了させていただきたいと思います。
お疲れ様でございました。

(午後3時30分終了)

令和 年 月 日

教育長

委 員

委 員

会議録作成